

付録 選挙公報(写)

平成31年4月7日

執行

大分県知事選挙公報

大分県
選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

加速前進！おおいた創生

～広瀬勝貞が開く大分県の未来～



ひろ
せ
かつ
さだ
無所属

県民中心の県政

県政の主役は県民です。私は、これまで、「県民中心の県政」を基本姿勢として「安心・活力・発展の大分県づくり」に全力をあげてきました。

県内各地に伺い、様々な活動の現場を訪ね、お話を伺い、時にはお叱りをいただきながら、それを行政に反映してまいりました。

県民とともに悩み、考え、汗を流して課題に当たり、夢を描いてきました。

課題は様々ありますが、私は、特に次の3つを挙げて、全力で取り組みます。

I 大分県版地方創生

人 人を大事にし、人を育てる

- 「子育て満足度」「健康寿命」「障がい者雇用率」3つの日本一を目指します。
- 「教育県大分」を推進し、学力・体力を全国トップレベルにします。

仕事 仕事をつくり、仕事を呼ぶ

- 農林水産業の魅力アップ、構造改革を加速します。
- 中小企業の振興、創業・起業の支援を強化し、企業誘致を促進します。

地域 地域を守り、地域を活性化

- 観光や芸術文化を活用し、地域活性化を図ります。
- 集落の機能を広域で補い合う「ネットワーク・コミュニティ」の取組を強化します。

基盤 基盤を整え、発展を支える

- 九州の東の玄関口としての拠点づくりを推進します。
- 中九州横断道路や中津日田道路など広域交通網の整備を加速し、東九州新幹線の整備を推進します。

II 先端技術への挑戦

人工知能、IoT、ドローン、アバターなど先端技術に挑戦し、新たな産業を振興して、社会課題の解決や生活利便性の向上を図ります。

III 強靱な県土づくり

大規模な自然災害に備えて、治山・治水対策を抜本的に強化し、地震・津波対策に万全を期します。



大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は 4月7日(日)



選挙のめいすいくん

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月22日(金)～4月6日(土) }
{ 県議会議員選挙 3月30日(土)～4月6日(土) }

その一票 おおいた創る 第一歩 大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者3名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日

執行

大分県知事選挙公報

大分県

選挙管理委員会

(掲載順序はくじによる)



日本共産党公認

山下かい

くらしと福祉が一番の県政に

「年金は減って消費税は増税。これでは暮らしていけない」、「子育てにかかるお金が大変」、県民の切実な声にこたえます。派遣切りのキヤノンに76億円の補助金を支出するなど、大企業優遇の県政から、くらしと福祉を最優先の県政に。42歳の若い力で政治を変えます。

【略歴】

1976年湯布院町(現由布市)生まれ。日本放送協会(NHK)学園高校卒業 党県書記長

【事務所】
大分市中津留 1-2-8
電話 097(558)0652



消費税10%中止、原発ゼロ

国へしつかりモノを言います

これまでの県政は安倍政権言いなりで、消費税増税は「避けられない」、安保法制も「二つの結論」と容認。山下かいは、消費税10%中止、原発ゼロ、日出生台での米海兵隊訓練中止を国へ求めます。国の悪政からくらしと平和を守ります。

国保税の大幅引下げ、

子ども医療費の助成を拡大します

中学卒業まで完全無料に

「豊予海峡ルート構想」や「東九州新幹線整備計画」中止、自由に使える県のため込み金300億円の活用、4年に1度3240万円の知事退職金の返納で、中学卒業まで医療費完全無料化、30人学級の拡大。1兆円の公費投入で、協会けんぽ並みへ国保の負担軽減めざします。

賃金アップ・雇用を増やします

誘致企業と「地元から正規で雇う」協定を結びます。中小企業支援と一体で最低賃金時給1000円以上に。住宅リフォーム助成拡大と暮らしに役立つ公共事業を増やします。農林水産業支援に力を入れます。

若い力で政治を変える

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は 4月7日(日)



選挙のめいすいくん

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月22日(金)~4月6日(土) }
{ 県議会議員選挙 3月30日(土)~4月6日(土) }

一票が築く明日の大分県

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者3名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日

執行

大分県知事選挙公報

大分県

選挙管理委員会

(掲載順序はくじによる)

10年以上に及ぶ命をかけた調査の結果をすべて大分県民の皆様に、そして全国民の皆様に。

わたくしは、何があっても大分県知事に当選し、たとえどれほどの苦難が待ち受けていようと、県民の皆様の命と財産を守るため、私の知るすべての真実を皆様にお伝えするために、このたび一大決心をして、選挙に出馬させていただきました。



まず、一番最初に取り組まなければならない問題は、医療改革です。特に医療現場での薬の乱用やばら撒きは他国と比べてみても、異常といっても過言ではないほどの現状であると確信しています。一体どれだけのお年寄りの方々や、知識に乏しい弱者の方々に全く詳しい説明もせず、高いお金を請求しながら、長期間飲み続けても効果がなく、逆に目に余るほどの著しい副作用(毒性)がはっきり分かるのに、医療という現場で過剰な投薬が繰り返されているのか？

知事になり、益々の実態調査を精力的に行っていきたいと思っています。そして、同時に副作用で苦しむ人々の解毒の開始を早急に実施していかなければなりません。そのためには、それが出来る体制やシステムの構築を急ぎ、それらを実行できる場を作り上げていかなければなりません。何かを改革してゆくには、大半は長い長い年月がかかってしまうものですが、我々は、現状を熟考し、どんな時もより良い未来を創造し、その未来の到来を信じて行動していかなければなりません。何卒、県民の皆様のご理解とご協力をいただきたいと心より願います。

さて、同時にわたくしが詳しく話をし、十分に知り得たい現場は、教育現場です。わたくしは以前、教員を目指し、教員資格も一つ持っておりますが、ここ最近の教育現場の様子が情報という形でしか分かりませんので、ぜひとも精力的に現場に伺い、まずは子供たちは本当に幸せなのか？一人でもお互いを心から信じ助け合い、真の友情が育める暖かい場所という教育現場が教員の皆さんと学生の皆さんで作られているのかを聞かせていただきたいと願っています。

3つ目に、取り組みたい課題は「温暖化問題」です。本当に夏が暑くなりました。冷房器具がなければ身の危険があるような時代に突入してしまい、この先は益々、想像以上のスピードで酷暑が到来し続けるのではないかと、非常に気になります。住居の在り方や、暮らし方、電気の使い方、等々、わたくし自身がわが身を見つめて、気になることがたくさんありますので、ぜひとも県民の皆さんにも、来たる異常な酷暑に向けて沢山の改善策を提案していただき、皆で一緒に少しでも自然を冷やして暑さを抑えてゆける大分に、日本に、そして地球にしていきたいと思えます。

どうぞよろしく願いいたします。

頑張ります！

首藤 よし子

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は 4月7日(日)



選挙のめいすいくん

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月22日(金)～4月6日(土) }
{ 県議会議員選挙 3月30日(土)～4月6日(土) }

その一票 おおいた創る 第一歩 大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者3名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

みんなで協力し力強い大分



みいさこ
たかあき
高明

議会の健全化をめざす

一、議員制議会が機能する
県内の問題・事故・災害に対して
議会が、働きかけることにより
県政のあり方を糾していきたい。

一、県の財政について

産業の活性化また、そこで働く
県民、特に、低賃金の問題の解決を
求める。県の施設等の運営を採算
の合う、健全なあり方にしたい。

一、環境問題について

大学で学んだ「自然の理解」をい
かし、良く見る、良く知ることか
ら解決に取りくむ。
専門性のあるNGO、NPOと共に
解決を計る。

放送大学卒



あそう 栄作
自民党公認

築こう！
住み働き訪れ+学びたいまち

- 産業教育振興で「可能性の再配分」を
- 「担い手不足」対策窓口の一元化を
- 重要物流道路の早期指定・優先整備を
- 鉄道・路線バスの利便性向上を
- 5号地道路・護岸の整備促進を
- 医療・介護支援充実と郊外団地の再生を
- 災害予防に山を守る木材活用推進を
- 赤信号左折可・円形交差点導入改良を
- 県道41号・佐賀関循環・高崎線着工を
- 文化財の修復保全と大友大河ドラマ化を
- 地域課題解決の革新的技術活用・導入を

挑戦！

『まちづくり構造改革』を進めます

- 「ホタル舞う棚田と水と美味しい米」の
- 由布市庄内町平石・農家生まれ
- 上野丘高校／大分大学経済学部卒
- 株式会社クルート勤務

あそう 栄作 検索
Webで検索を

阿部えいじんはやります!!
子どもに夢を!!
高速交通体系の整備
東九州新幹線実現への道筋を!!



あべ
阿部えいじん
自民党公認

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

“ともに生きる”社会をめざして

ともに はぐくむ

すべての子どもがすこやかに成長できるよう、家庭・学校・地域が手をとりあって見守る、あたたかい環境づくりにつとめます。

ともに ささえる

子育てや介護、就労など、わたしたちの抱えている課題にしっかりと向き合い、ともにその解決をめざして力を尽くします。

ともに くらす

格差をなくし、地域で暮らす一人ひとりが大切にされ、誰もが安心・安全な生活を送れる社会を実現します。



ひらいわじゅんこ
平岩純子



くらしに笑顔
未来への大分

豊かさを 実感できる おおいた創生へ

- ずっと 住みたくなるまちへ
- もっと 子育てしやすいまちへ
- さらに 活気があるまちへ
- みんな 顔の見える地域へ
- いっぱい 笑顔あふれるまちへ

LINE 木田のぼる公式 LINEアカウント

LINEアプリのID検索から @noborukida で検索

LINEアプリのQRリーダーから

木田のぼる
1967年9月11日 歴史と文化の薫る城下町竹田市生まれ
出身校：竹田高等学校、大分大学経済学部
以前の務め先：大分市役所（23年6か月勤務）
2015年4月：大分県議会議員選挙 初当選
家族：妻、一女一男（現在は妻と二人で南太平寺に居住）
趣味：読書、釣り、サイクリング



無所属・51歳
木田のぼる

若き スピード 行動力で 政治を前に！

- 1.ピンチをチャンスに、
安心と希望の未来を！
少子高齢化・人口減少というわが国最大のピンチをチャンスに変え、大分から安心と希望のモデルを！
- 2.国・県・市のネットワーク力で
小さな声を政治に反映！
市民の皆様の声を政治の現場に届けます。そして、公明党のネットワーク力で“カタチ”にしていきます。
- 3.防災・減災を政治の主流に！
命を守る防災・減災に全力で取り組みます。
- 4.すべての人が輝く共生社会を！
「一人を大切に」、「誰も置き去りにしない」、「大衆とともに」との信条で現場を走り抜きます



よしむらあきひこ
吉村あきひこ
39歳

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

声なき声を県政に 小さな声を県政に

誰もが安心して暮らせる大分県であるために

世の中には本当にたくさんの課題があります。
認知症患者の家族ならではの苦悩、動物とまだまだ共生できない人間側の問題、ひきこもりや発達障害の問題、経済的困窮家庭の問題など…どれも皆さんの身近に実際起こっていることです。
簡単ではありませんが、一つでも多く、自分ができることは何でもやる、それがわたしの努めと思っています。

持続可能な社会づくりを目指して、特に取り組んでいます！

- ▶社会的マイノリティへのサポート体制の拡充
- ▶「無用な殺処分」ゼロ！動物愛護への取り組み
- ▶地域防災・避難力の強化 ▶地域公共交通の活性化
- ▶農業・農村の活性化



プロフィール

1990年原川中学校 卒業
1993年大分舞鶴高等学校 卒業
1997年大阪経済法科大学 卒業
旧JAおおいた 入組
2003年大分大学大学院
経済学研究科 終了
2004年㈱西日本農業社 設立
2015年大分県議会議員 初当選

[誕生日]1975年1月26日
[趣味]柔道、映画鑑賞、読書、音楽
[長所]ポジティブすぎるところ
[短所]せっかちなところ
[家族]妻、娘2人、犬4匹

日々の活動や思うことを、
ブログを通じてみなさまに
発信しています。
<https://ameblo.jp/sonnououdou/>



ごとう 慎太郎
しんたろう
無所属
44才

河野せいじの実績

命を守る！

- ◎ドクターヘリの全県域配備を推進
- ◎「おおいた動物愛護センター」にペット同行避難が可能に

未来を拓く！

- ◎「おおいた子育てほっとクーポン」発行を推進等、子育て支援を拡充
- ◎フードバンクを活用した「子ども食堂」への支援が実現

もっと住みよい大分へ！

- ◎国道442号宗方工区の拡幅改良
- ◎宗麟大橋が開通！「庄の原佐野線」の延伸を推進

—他多数

県議会公明党の重点政策

- ◆バリアフリー社会の実現に向けた、公共交通機関や施設の更なる改修を促進します
駅のホームドア設置、総合病院での手話通話システム等
- ◆障がい者雇用率日本一の早期奪還を達成します
- ◆若者の転出抑制と帰郷促進や、多子世帯の移住受け入れを促進します
- ◆中小企業の事業継承支援のための対策に取り組みます
マッチング相談体制等
- ◆子育て環境の一層の改善を目指します
県奨学金制度の拡充、待機児童解消、放課後デイサービスの県内全市町村への拡大等
- ◆若年者を含む認知症患者とその家族への支援拡充を目指します
地域サロンなどの居場所づくり等
- ◆災害に強い県土づくり、道や水道など公共施設の老朽化対策に取り組みます



かわの
河野せいじ

竹内さよみ5つのチカラ

誰もが生まれてよかったと思えるために・・・



- P**ピユア URE 世のため、人のため、働きます！
- P**パッション ASSION 謙虚に燃え続けます！
- C**クリエイティブ CREATIVE 傾聴・共感で新時代を拓きます！
- A**アクティブ ACTIVE 動いて結果を出します！
- N**ネバーギブアップ NEVER GIVE UP ゴールに向かって前進し続けます！

合言葉は PPCAN!!

竹内さよみが創る大分県

子どもから高齢者まで
心身健康日本一を目指す
教育・医療・福祉

女性と若者を
政治・経済・社会の
表舞台に！

グローバル化・IT
防災社会を見据えた
地域おこし・家庭づくり



竹内さよみ

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

街にめくもり、くらしに安心

元気な街は、子どもたちが元気、大人が元気、企業や農林漁業が元気でなければなりません。そして、地域は絆でしっかり結ばれている事が欠かせません。これらは政治が、そして、地域で暮らす人たちのコミュニティが決めます。だから、偏った政治が行われると、不幸な人々を生み出します。政治は生活そのものです。これから向こう四年間、以下の政策項目を重点的に取り組みます。

八つの重点政策

- 子ども** チルドレンファースト！変わる大分っ子の育ち。元気に遊び、学び、育つ環境。大人と地域の責任。
- くらし** 大切！子どもとお年寄り。笑顔が似合うみんなの“安心おおいた”。フードロス削減。
- あんしん** 築く！減災の仕組み。防災リーダーの育成体系充実。地域防災力の強化と災害予見技術の向上。
- 人づくり** 充実！担い手育成。文化・スポーツ・芸術のすすめ。国際交流。交流人口の増加。消費者教育の推進。

- 街づくり** つながる！いつでも、誰でも、何処でも。人・街・情報・心。みんなの知恵でツーリズム。
- 成長** 成長！若者に仕事、働き方の改革・改善。農林水産業の活性化。中小企業の安定経営支援。
- 環境** NO！地球温暖化。NO！化石燃料大量消費。YES！再生可能エネルギーへの早期転換。
- 地方分権** 地方分権改革の推進！政策“競”議の提案型県議会を目指す。NPO支援、市民政策推進。

「地方分権」改革
待ったなし！です。



小嶋秀行

ぶれずに、県政のチェック役！くらし応援

- 県予算 **6169億円**
- 県ためこみ金 財政調整用基金 **301億円**
- 派遣切りのキヤノンへの補助 **76億円**
- 不要不急予算の豊予海峡ルート **6900億円** (道県だけで)

- 公費(国・県)1兆円支援で **高い国保税は** サラリーマン建保(協会けんぽ) **並みに引き下げを**
- 子ども医療費は **約10億円** 通院も中学卒業まで無料に
- 中小企業を支援して **最低賃金時給1000円以上に**
- JRの駅無人化・減便の撤回を **教員増やして少人数学級を全学年で**

年収400万円4人世帯で試算	大分市 協会けんぽ
42.8万円	20.5万円

福島など 2県	徳島など 8県	福岡など 4県	大分
高校卒業	中学卒業	小学卒業	就学前

消費税10%ストップ!
9条改憲NO!
の1票は つみ栄三へ 日本共産党

議会のムダづかいをただします

◎報酬とは別にもらう議員日当(費用弁償)は廃止を(つつみ県議は受け取らず)
* 議会出席 1日3千円・42人の議員の受取額 約5400万円 / 4年間
◎県議の海外視察は中止を(つつみ県議は行かず) * 議員1人あたり94万3千円

【つつみ栄三略歴】 塚栄三
◎1956年生まれ
◎臼杵商業高校卒・熊本商科大卒
◎大分県民主商工会20年勤務
◎現在大分県議会議員4期16年



日本共産党
つみ栄三



もりながのぶゆき 2期8年の活動をもとに 守永信幸 がめざすこと

人口減少社会に立ち向かい子どもたちの未来を守ります

- 災害に強い街づくり
- 地域活性化対策
- 社会インフラの整備
- 安心の街づくり

プロフィール
住所 大分市岩田町
経歴 佐伯市(旧直川村)生、大分上野丘高校卒、東京農工大卒業
農業改良普及員として県庁に24年間勤務
2011年大分県議会議員初当選
2015年大分県議会議員2期目の当選
2015年保護司に委嘱される。また地元津留地区体育協会副理事長を務めるなど、積極的に地域活動にも取り組んでいます。

座右の銘
「暖かい心」「広い視野」「行動力」
幼い頃に父を交通事故で亡くした私が大学時代に玉井義臣さん(現あしなが育英会会長)から贈られた言葉で、常にこの言葉を胸に活動を行っています。



社会民主党公認
もりながのぶゆき
守永信幸

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

さまざまな現場での対話と実践、そして現場実態を踏まえた提言で

大分県をもと安心・安全に

消防団員や防災士、NPOの活動を通じて地域の実情をつぶさに見聞してきました。人口減少問題が深刻化する中、その対策として子育て支援やUターンなどの対策が目立っていますが、一方で、人口が減っても地域での生活や経済活動が維持できるよう、災害への備えも含めて準備しておくことが重要です。

大分県をもと元気にもと面白く

何よりも大切だと思うのは、街や地域の元気があり、いろんなことに挑戦する人の存在です。県内外の地域おこしの現場を見てきましたが、成功しているところには必ず寝食を忘れて取り組む人たちがいる。自分自身も汗をかきながら、そんな人たちのやる気を活かせる環境づくりに引き続き全力で取り組みたい。

安心して希望を語れる大分づくり

藤田正道

現場主義 まず現場に向かいます
対話主義 政党や会派を越えて活動します
実践主義 自ら汗を流し解決します

《所属・現職》
大分県議会議員(2期)
九州電力株式会社社員(休職中)
大分市消防団金池分団
金池町1.2.3丁目・要町防災士
日本防災士会地方議員連絡会
九州ブロック代表副会長
マンション管理組合ネットワーク大分
理事・事務局長
大分県地酒焼酎文化創造会議副理事長
(おおいた銘酒館ゆたよい運営)
大分県に役立つ楽しい会・朝清掃部
若宮八幡社・若翔会



ふじ
た
まさ
みち
藤田正道
無所属

県政の
活力源

えとうひろあき 博昭 39歳



えとう博昭プロフィール

- 大分市立住吉小学校
 - 大分市立碩田中学校
 - 県立大分上野丘高校
 - 慶應義塾大学商学部卒業
 - 三菱重工業納入社
(2014年5月退職)
 - 大分県議会議員 初当選
(2015年4月)
 - 福祉保健生活環境委員会
委員長 選任
(2018年4月～2019年3月)
- 居住地 大分市鶴崎

- 大分の歴史、文化、伝統、お祭りを大切に
歴史、文化、伝統を大切にし、家庭・地域が一つになって子育てをする社会を実現します。
- お年寄りにやさしい地域社会を
高速交通網の早期完成を目指し、環状線、新東西線を整備促進。市街のバリアフリー化の加速で、福祉最先端都市・大分を目指します。
- ふるさと大分の創生は若者の雇用創出から
地域を活性化させるために地元企業をサポートします。「大分ブランド」を売り込み、企業誘致や観光客増大で、雇用の創出を図ります。
- 地域の底力で美しい安全な街づくりを
災害にそなえ、人と人との絆、地域における底力で、防災・減災はもとより、防犯・防止で、すべての人たちに安心・安全な街づくりを目指します。

えとうひろあき
博昭
(自民党公認)

私も応援します。
立憲民主党代表
枝野 幸男
立憲民主党大分県連代表
横光 克彦

大分で夢を語ろう!
<http://www.urano-oita.net>

プロフィール

昭和44年大分市出身 中津市豊田小、豊陽中、中津南高校、東京都立大学法学部政治学科卒。会社員経験を経て行政書士・社会保険労務士として独立。平成19年 組織・地盤ゼロの中、完全草の根選挙で三鷹市議会議員(東京都)に当選。平成23年 大分にUターン。わかりやすく「年金・社会保障」を伝えるセミナー・相談会を県内各地で開催。立憲民主党大分県連常任幹事

行政書士・社会保険労務士

基本政策

自分らしく働きたい

- 多様な働き方を地域の中でバックアップ
- 高等学校での労働法、社会保障教育の充実

自分らしく生きてゆきたい

- 障がい者、少数者への理解を増やす
- 介護・相続、ひとりで悩まない地域づくり

自分らしく子育てしたい

- 出産・育児に関する権利・制度の広報を充実
- 多様な子育てスタイルを応援、保育格差の是正

ひとりにさせない政治。

「あとちょっと早く相談してくれたらよかったのに…」

行政書士・社会保険労務士として市民・中小企業の相談に対応する中、何度この想いを抱いたか。私は、権利や制度を知らずに悩んでいる、困っている多くの市民の方を見てきました。

今の自分にどんな権利があり、どんな制度を利用できるのか?地域の中で知ることができ、相談することができればより多くの人が自分らしい生き方を選択できるはず。

ひとりにさせない政治 私・浦野英樹は、夢を語ることができる大分をつくる為、県政に挑戦します。



立憲民主党公認
うらのひでき

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

まっとうな政治。
支えあう社会。
原発ゼロ。

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

「人と人」、「人と自然」がふれあえる社会を!



無所属
黒川
たつろう

有権者の皆さんにわかりやすいように
Q&Aで原稿をまとめたと思います。

Q. 医者という仕事を持ちながら、
どうして政治家になろうと思ったのですか。

A. その理由は大きく分けて二つあります。

① 私は府内5番街で心療内科を開業しています。日々の仕事を通して思うことは、今の若い人たちがコミュニケーションをとる能力がなくなっているというところ、都市部で仕事をする人たちは、もっと自然に親しむ必要があるということです。

② この問題を解決するには、一開業医でできることには限界があり、政治にかかわらうと思えました。

③ 私は竹田市出身ですが、県議会議員の定数は1しかありません。大分市には竹田市出身の人がたくさん生活しています。それらの人たちの思いを県議会に届けたいという気持ちもあります。

④ 中学、高校の頃、J・F・ケネディに憧れて政治家になりたかった。しかし、実家が300年以上、12代続く医家で、とてもそんなことを言える雰囲気ではなかった。昨年、長男が医学部に合格したときに、今から政治家を目指そうと思いました。

Q. 当選したらどんなことをしたいですか。
A. 平成の参政党代制の考えで、都市部の人と農村部の人が一時的に入れかわって生活する制度を作ること、1980年代にフィンランドではじまったオープンダイアログの手法を使って、人々にコミュニケーションの能力を回復させる制度を作ることです。

Q. アメリカのトランプ大統領は好きではありませんが、なりふりかまわず公約を実行しようとする姿勢は評価しています。
A. 県議会を見学したのですが印象は。

Q. 正直言ってがっかりしました。まず熱気がない。議題が総花的で県民の思いとかけ離れているように思えます。

Q. 得来、政党や党派に入る気持ちはありますか。
A. 現時点では全くありません。

Q. 最後一言。
A. 日本人は、先延ばし、ごまかしが得意ですが、すべての分野において、その手法が通じない局面にさしかかっていると思います。

経歴
昭和30年 大分県竹田市に生まれる
昭和49年 大分上野丘高校卒業
昭和55年 近畿大学医学部卒業
同年 九州大学婦人科産科学教室に入局
昭和62年 同助手
平成元年 下関市立中央病院産婦人科医長
平成8年 竹田健診センター所長
平成9年 藤部和宏先生(漢方)に師事
平成10年 山田光胤先生(漢方)に師事
平成12年 古訓堂黒川クリニック院長
平成29年 黒川醫院院長

黒川たつろう 公式サイト
<http://5kurokawa-c.jp/kurokawa/>

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月7日(日)

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。



めいすいくん

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月22日(金)~4月 6日(土) }
{ 県議会議員選挙 3月30日(土)~4月 6日(土) }

一票が築く明日の大分県

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

別府市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

今度こそ女性県議を ムダづかい やめて くらし応援



日本共産党



えんど
久子

県予算	6169億円
県ためこみ金 財政調整用基金	301億円
派遣切りの キャノンへ補助	76億円
不要不急の豊予海峡ルート 選好で	6900億円

給与収入400万円4人世帯で試算
別府市国保 協会けんぽ
57.3万円 24.1万円

公費(国・県・市町村)1兆円支援で
サラリーマン
健保並みに **国保税引き下げ**

子ども医療費は通院も
中学卒業まで **無料** 約10億円

派遣切りする大企業への補助ではなく
医療・介護・保育の職場の処遇改善

交通弱者へ支援
県議の海外視察は中止を

「温泉つかって元気な別府に」
高齢者や障がい者も安心して
楽しめるバリアフリー観光を

消費税10%ストップ、9条改憲ゾーの一票はえんど久子へ

時代を先導し次代を創造し
生まれ育った街別府を更に
輝く街に出来るか、
一人一人が幸福を感じ、
安らぎを感じることが出来るか
のぶおは考えのぶおは行動に
移します。
これまでも、これからも
のぶおは挑戦し続けます。

こあいさつ



荒金
のぶお

とだか賢史の挑戦!

●観光で別府を元気に!

観光港を新たなにぎわい創出の拠点へ。観光客だけでなく、
地元のにぎわいも期待大!

●子育て支援を拡充します

病児・病後児保育の地域間格差の是正を推進します。



●元気な高齢者とともに!

認知症や一人暮らしの高齢者などを地域で支えあう見守りネットワーク
の強化に取り組みます。また、仕事や地域活動などを通じて社会参加する
「活動寿命」の延伸を推進します。



とだか
賢史

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

別府市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

みなさんの希望や願いを活かした施策の実現を原田たかしに託してください

大分県議会議員候補 無所属・連合大分推薦

原田たかし

原田たかしの3つの約束

教育
福祉
労働

子どもたちの豊かな未来を守るために
教育環境の充実に努力します
子どもや高齢者など社会的弱者の立場に
立った福祉政策の推進に努力します
働き方改革を進め、勤労者の立場に
立った政策の推進に努力します

HPに議会活動・活動報告を掲載していま
すので御覧下さい。HPは「大分県議会議
員 原田たかし」でも検索できます。

原田たかしHPのQRコード



原田たかしプロフィール

【名前】原田孝司 (現在60歳)
【出身地】別府市光町 (旧栄区)
【現住所】別府市鶴見町
【家族】妻と娘2人、愛犬1匹
【略歴】



原田たかし

1971 (S46) 年 3 月 別府市立西小学校卒業
1974 (S49) 年 3 月 別府市立山の手中中学校卒業
1977 (S52) 年 3 月 大分県立別府鶴見丘高校卒業
1983 (S58) 年 3 月 大分大学教育学部教育学科卒業
1983 (S58) 年 4 月 玖珠郡や別府市の小学校に勤務
2006 (H18) 年10月 別府市立鶴見小学校を最後に退職
2007 (H19) 年 4 月 別府市議会議員選挙初当選
2011 (H23) 年 4 月 大分県議会議員選挙初当選
2015 (H27) 年 4 月 大分県議会議員選挙2期目の当選

安心と希望への責任!!

今、政治に求められているのは、人を大切にし、
人の痛みに敏感に、ひとりひとりの想いに寄り添う
ことです。

私はその事を肝に銘じて行動していきます。その
上で皆さんと共に別府の将来、大分県の未来を
見据え、安心・安全で活力があり、世界に誇れる
別府、郷土大分づくりを全力で進めてまいります。

世界へ別府の力を発信

- ☆ 観光産業の強化
- ☆ 別府港の競争力強化・機能充実

ひとりひとりを大切に

- ☆ 防災力の強化・県土強靱化
- ☆ 健康寿命の延伸
- ☆ 障がい者が地域で活躍する社会づくり
- ☆ 子どもを生み育てやすい環境づくり
- ☆ 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進
- ☆ 農林水産業の振興
- ☆ 地域生活を守る交通の整備



しま幸一

こうち
いち
自民党公認



別府のため、 大分県のため、 更に一步、前へ。

温泉数・湧出量ともに日本一のおんせん県・別府市には、国内外から多くのお客様が訪れています。観光は別府の基幹産業であり、市内で働く人の7割以上は何らかの形で観光に係っています。全国のどこでも、温泉が出る時代です。別府には、温泉観光地として生き残り、経済を活性化させる政策が必要です。その為には、温泉の資源を守りながら、アジアの成長を取り込む事が必要であると考えています。

平成27年の選挙において、別府市議会から大分県議会議場に活動の場を移すことができました。私は温泉観光都市・別府の代表として質問の場に立ち、温泉資源の保護と世界の成長を取り込む観光戦略の必要性を訴え続けました。

その結果、県は別府市における温泉資源の保護地域を拡大する為の調査事業を開始することになりました。また、別府市への観光客は、この4年間で1割以上も増加して900万人に届こうとしています。海外からの観光客は倍増しました。

温泉を守り、観光で稼いでいく流れはできつつあります。その果実は、別府市の福祉・教育・子育て環境の充実などに還元する事が大切です。私にはまだまだ県議会の場でやるべきことが沢山あります。

夢ある県政 明日の別府のために



よしとみ 英三郎

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

中津市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

★ 新たな時代につなげていく力～子どもたちの未来のために！～

☞ 防災減災

・県土強靱化に取り組みます

☞ 商工業振興

・進出企業の誘致、次世代産業の開発、育成

地方創生

☞ 福祉

・子育て満足度日本一を目指します
・障がい者雇用日本一を目指します
・健康寿命日本一を目指します

☞ 農林水産業振興

・地元ブランド作物の推進と流通を確立させます

☞ 観光振興と地域づくり

・観光事業の整備、充実をはかります

☞ スポーツ振興と青少年育成

・教育予算の充実をすすめ学力、体力向上をはかり、全国ナンバー1を目指します



毛利まさのり

◎ 4 期目の厳しい戦い 皆様方、お一人おひとりのお力をおかりして、歩んできました。
大分県・中津市のために仕事をさせてください。あと一歩です、勝たせてください
あなたの大切な一票を毛利まさのりに託してください。よろしくお願い申し上げます。

あなたの信頼に応えます

私の原点は、「命の大切さ」そして「日々の暮らしの厳しさ」を学んだ、二十歳までの生活の中にあ
ります。
私は、四歳の時に父を、二十歳で母を病気で亡く
しました。私が成人するまで、母はひとりです。私たちが
子どもを育ててくれた。母は、日々の暮らしの中
で、生きていく厳しさや強さ、そして優しさを教
えてくれました。その後、中学校教員として過
した二十六年間、様々な環境の中で生きていく子ども
たちとともに充実した日々を過ごすことが出来まし
た。多くの子どもたち、保護者、地域の方々に出会
い学んだこと、それは「一人がみんなのために、み
んなが一人のために」という、支え合いでした。
十六年前、これまでに出席した多くの人々の思い
や願いを政治の場に届けたいとの思いから議員の道
を選びました。市議二期、県議二期の活動をする中
でも、多くの方々から学ばせていただきました。
障がいのある子どもを持つ親の方々、九州北部豪
雨で二度にわたり被害に遭われた方々、長時間労働
で娘を亡くされた方々など切実な思いを伺いま
した。その中で、痛切に感じたのは「子ども・働く
人・お年寄り」が、どこに住み、どこで学び、どこで
働いても、安心して暮らしていける社会の実現で
す。
子どもたちが夢を語り、生き生きと学ぶことがで
きるために、働く人が希望を持ち、仕事に誇りを感じ
て働けるために、お年寄りが地域で安心して暮ら
せるために、みなさんの思いや願いを議会に届け、とも
に「命・くらし・ささえ合い」を大切に作る社会の
実現をめざします。

子どもに夢を
働く人に希望を
お年寄りに安心を



馬場はやし

若さと行動力で活力ある地域を創造！

「かけがえのない人たちと、かけがえのない地域のために」

● 安全安心の地域づくり

- 地域医療や社会福祉の増進
- 防災力強化
- 子供やお年寄りが安心して暮らせる街づくり

● 教育県おおいの推進

- 確かな学力と豊かな心、健康と体力を伸ばす学校教育の推進
- 特別支援教育の充実
- 安全安心な教育環境の整備

● 社会資本整備

- 中津日田道路の早期全線開通
- 中津港整備・利用促進
- 災害に強く安全なインフラ整備

● 観光振興

- インバウンド対策
- 地域の魅力を生かしたツーリズムの推進

● 商工業の振興

- 地場産業・中小・小規模企業振興
- 経営者の高齢化と後継者不足対策
- 多種多様な人材の確保と育成
- OITA4,0の推進

● 農林水産業の振興

- 基幹産業である一次産業の保全
- 地域素材のブランド化
- 農林水産業の担い手支援

● 若者や女性が活躍できる社会へ

- 若者にとって魅力ある仕事づくりや労働環境の整備
- 子育てと仕事の両立支援

● 地域振興

- 少子高齢化人口減少対策(都市部への一極集中対策)
- 地域コミュニティの維持・継続



大友栄二

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

中津市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)



清廉潔白で口先よりも行動の

Clean!!

今吉次郎の5つの約束

いま よし じ ろう



いま
よし
じ
ろう

- ① まずは「財政・議会改革」
将来を見据えた財政運営・議会費の見直しと透明性を！
- ② 次に地域の特色を生かした「農林水産業の構築」
循環型で付加価値のある販路拡大をIT活用で！
- ③ さらに「教育と医療・福祉」
子供から高齢者が元気で安心できる医療福祉タウン構想を！
- ④ そして「技術者の中津ブランド」
県立工科短大を4年制に！職人移住で物づくり中津へ！
- ⑤ 最後に「伝統文化の継承・発信」
町並み・歴史・自然保存の魅力発信と地域連携を！

○主な経歴○

昭和46年 大分県立中津南高等学校卒業
 昭和50年 明治大学 農学部農芸化学科卒業
 平成 6年 父の病気の看病の為、中津へ帰郷
 平成11年 城下町なかつ「ひな祭り」と
 「寺町とうろう祭」開始
 平成15年 中津市議会議員 初当選
 ～3期 12年間活動
 平成17年 「ステージ中津491」主宰
 伝統の中津和傘工房「朱夏」復活
 平成20年 「中津城観月祭」主宰
 平成21年 「職人フェスティバル」主宰
 平成25年 中津市議会 副議長

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月7日(日)



めいすいくん

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月22日(金)～4月 6日(土) }
 { 県議会議員選挙 3月30日(土)～4月 6日(土) }

一票が築く明日の大分県

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

佐伯市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)



私、なりさこ健児は挑戦します!!

- ①くらしを守り、雇用を創る
市民・県民の目線で、安心して働き、暮らせる地域づくりに取り組みます。
- ②教育・子育ての充実
子どもを生み育てやすい環境づくりに取り組みます。
- ③スポーツで地域の活性化
スポーツの推進を行い、市民・県民の健康増進と地域の活性化をめざします。

市民・県民の
皆さまの
声を県政に!!

【プロフィール】

1984年(昭59) 佐伯市上堅田に生まれる
 2003年(平15) 佐伯鶴城高校卒業
 2007年(平19) 筑波大学卒業 ミスノ(株)入社
 2008年(平20) 北京オリンピック陸上400mハードル出場
 2011年(平23) 筑波大学大学院修了
 2013年(平25) ミスノ(株)退社 佐伯市役所採用
 2018年11月 佐伯市役所退職



無所属・34歳
なりさこ健児

佐伯の未来に“がむしゃら”

市議会議員3期10年の実績と経験をいかし、これからの佐伯をしっかりと次世代に繋げていくため、佐伯の課題にがむしゃらに取り組み動いてまいります!

県政の光を佐伯全域に! 県政と市政をつなぐ5つの約束!!

防災減災のための社会資本の整備	佐伯の将来を担うたくましい佐伯っ子の育成	佐伯製品の販路拡大	ものづくり企業のさらなる飛躍	佐伯の医療・福祉を守る
自民党推薦			公明党推薦	



きよた
清田てつや 46才

4期16年間の 経験と実績を未来へつなぐ

「安全・安心・災害に強い」まちづくり

- 造船業をはじめとする商工業・商店街の活性化と共に、佐伯の誇る農業・林業・水産業のさらなる振興を。
- ① 佐伯の活力強化を!
東九州自動車道4車線区間の整備促進と新幹線構想を推進します。
- ② 災害に強いまちづくりを!
河川・土砂災害に強く、安心して暮らせるまちづくりを推進します。
- ③ 保険・医療・介護の充実
子供から、高齢者まで安心して暮らせる環境を推進します。
- ④ 障害者の就労支援
障害者が地域で働ける職場環境づくりを推進します。
- ⑤ 青少年のスポーツ育成
明るく元気に、笑顔にあふれる健康的な成長と健全な体力づくりを推進します。



みたらい
吉生 自由民主党公認

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

佐伯市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

議会提案
No.1

佐伯を思い縦横無尽に動く。女性が輝く町

直通 080-1776-1042

無医地区
交通弱者
空き家
いじめ不登校

対策

口先だけではない信頼される本物の政治家になる!

女性が輝く町

教育は産業を興す。佐伯に大学を!

女性と子ども達、UJターン者の活躍を全力で応援!

儲かる農林水産業

高齢者福祉

身を切る改革

手取り報酬を2割カットし肢体不自由児支援活動等への寄付を実行中。

議員定数を39に
議員年金の復活阻止

観光戦略おもてなし

佐伯をアウトドアスポーツ & アクティビティの聖地に



文化振興
伝統復興

子育て支援
小規模・家庭的保育

行政相談は即行動! 国際交流

商工業の発展 仮想地域通貨

災害への備え
インフラ整備
防災教育

行財政改革
PPP PIF
電子県庁

動物愛護/TNR

★佐伯ラーメン愛好会会長★環境保護つな☆ばん理事



桑原ひろし

日本維新の会公認 48歳

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月7日(日)

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。



めいすいくん

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月22日(金)~4月6日(土) }
{ 県議会議員選挙 3月30日(土)~4月6日(土) }

一票が築く明日の大分県

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執 行

大分県議会議員選挙公報

豊後高田市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

～未来を創り 未来に輝くまちづくり～

皆様の
「全力の思い」を
届けます!

よろしく願いたします



県議会議員候補
おしうみ豊
です

おしうみ豊10の公約

1. 50年間の行政経験を活かして県政と市政へのパイプ役
2. 国・県からの補助金の獲得!
3. 教育の街、子育ての街、健康な街づくりで地域の活性化!
4. 農林水産業の振興と育成!
5. 西国東干拓事業の推進と関連事業の促進
6. 国東半島六郷満山文化のPRと観光振興
7. 真玉夕陽海岸と粟嶋神社と長崎鼻リゾートの観光促進
8. 東九州自動車道、農業公園ICへのJR高架によるアクセス
9. 女性の就労環境の支援と障害者就労支援
10. 中小企業及び商店街の振興と企業誘致



おしうみ豊
ゆたか

新しい変化対応の風を県政へ!

- ☆「一家に一冊エンディングノート」の配布。空き家予備軍減少の運動。生前整理・終活で充実した人生の提案。
- ☆自分の健康は自分で手あてする(セルフメディケーションと言います)及びセルフメディケーション税制の認知を広めます。(自己負担軽減)
- ☆防災に関して「公助より協助」町の自治会(隣保班)の活動に防災訓練を取り入れ自治会(隣保班)の横の連携推進。
- ☆市政・県政は経営。行政はサービス業。

あゆみ

高田高校
日大 法学部 卒
オンワード樫山、書店勤務を経て
現在 医薬品登録販売者にて勤務

資格

終活ライフケアプランナー
医薬品登録販売者
防災士



天田望
あまだのぞむ

～みんなの思いを県政へ!～

- ◎16年間の市議経験を生かして、国・県とのパイプ役として奔走します。
・4年間の議長経験中、佐々木市長・永松市長との連携を果たし、県政にパイプを築きました。
- ◎佐々木市長との連携で更なる子育て支援施策の充実を目指します。
・「高校生までの医療費無料化」「幼稚園・小学校・中学校の給食費無償化」を実現
・「幼稚園授業料と保育料、給食費の完全無償化」の提案
・「子育て応援誕生祝金」の拡充
- ◎老人福祉支援施策の向上を図ります。
・「玉津プラチナ高齢者が楽しいまちづくり」の実現
・「敬老祝い品の拡充」提案
- ◎地域資源を活用した特産品の開発支援を図ります。
・「もうける特産品開発」支援策の働きかけ
- ◎観光や農業の振興を図ります。
・佐々木市長と連携した「昭和の町の新拠点施設」「合併周辺部香々地区への拠点施設」整備
・白ネギやブランド牛などもうかる農業の生産拡大・ブランド推進
・中真玉地区の排水ポンプ施設等整備事業の早期実現
- ◎西国東干拓整備事業の早期完成
・国直轄事業と県営関連事業(水利施設整備事業)の促進

安達たかしプロフィール

- 昭和22年4月25日
豊後高田市宮町で生まれる
- 高田高等学校卒業
- 横浜国立大学
教育学部 政経科 中退
- 宮町3自治会長
- 安達商店代表
- 豊後高田市 産業建設委員長
社会文教委員長・総務委員長
議会運営委員長・市議会副議長
市議会議長を歴任



安達たかし

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

杵築市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

人口減少対策に全力投球 !!

- ◆ 企業誘致を行い、若者の働く場をつくり、転入者をふやす
- ◆ 教育・子育て支援制度の充実を図る
- ◆ 後継者育成を進め、農林水産業を再生させる
- ◆ 商店街を活性化させ、商工業、観光業を振興させる
- ◆ 健康寿命をのばし、高齢者が活躍できる杵築市をつくる

みなさんの声を

県政につなぐ!!



あべ
阿部
なが
お

杵築の発展
皆さまの生活を守るために

安心の選択

元杵築市議会議員6期(市議会議員)
大分県議会議員3期

住みたい
杵築に
暮らしの満足度
を高めたい

- ◎医療介護関連産業の活性化
- ◎高齢者世帯への支援 ◎婚活支援
- ◎子どもの貧困と学力の底上げ

杵築で
稼げる
ように
杵築が元気
じゃないと

- ◎中小規模の事業者の活性化
- ◎農林業・畜産業・水産業の振興
- ◎国東半島地域への企業誘致推進
- ◎若者や女性が挑戦し活躍できる社会づくり

災害に
強い
杵築に
安全・安心
を守ります

- ◎土砂災害防止対策
- ◎洪水防止対策
- ◎八坂川の改修事業
- ◎大分空港道路整備

力
地域
の
願
い
、
困
っ
た
の
声
に
応
え
な
り
ま
す
!



あきかす
えとう
明和

皆さまと共に培ってきた私の経験や人脈、交渉力を杵築のため、大分のために使ってください。
皆さまの大切な一票をえとう明和にお願いします。

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月7日(日)

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。



めいすいくん

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月22日(金)~4月 6日(土) }
{ 県議会議員選挙 3月30日(土)~4月 6日(土) }

一票が築く明日の大分県

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

由布市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

地域を元気に！ 由布市から始める大分県づくり



地域を守る

未来を育む

声を届ける

約40年間の行政経験と市議会・
県議会で学んだことを生かして、地
域が元気になるための政治を目指
して行きたいと考えています。

これからも皆さんの声を大切に、
皆さんの身近に寄り添い、暮らしと
まちへの想いを県政に届けるため
に、しらしんけん動きます。

10年先の社会を見つめて！

私の重点施策

- ① 災害にくじけないたくましい「地域力」
- ② 時代にあった幸せ求める「福祉のまちづくり」
- ③ 子や孫に伝えたい「美しい環境」
- ④ 続けてよかった実感できる「農業推進」
- ⑤ 地域の暮らしを支える「商工業の育成」
- ⑥ 県観光の振興は「由布市観光」から
- ⑦ 新たな時代を担う「若い力の育成」

しらしんけん



二ノ宮 健治

地方創生を由布市から！！

- ① 地方創生への挑戦
- ② 防災危機管理体制の確立
- ③ 子育て支援と少子高齢化対策
- ④ 郷土愛溢れる子どもたちの育成

<推薦頂きました>

- 大分県農業協同組合(JAおおいた)
- 大分川漁業協同組合
- 乙丸牧野組合

<略歴>

- 大分鶴鶴高校卒(16回生)・東洋大学大学院修了
- 日本工業大学、武蔵野女子大学、
大分県立農業大学校、藤華医療技術専門学校 講師
- 湯布院町議会議員1期
- 由布市議会議員4期
- 第6代 由布市議会議長



みぞぐち
溝口 やすあき

私達は **おおた正美さん** を応援しています。

相談役

志手 淑子
中谷 健太郎

溝口 薫平

佐藤 孝昭

高田 龍也

吉村 益則

太田 洋一郎

加藤 幸雄

鷺野 弘一

佐藤 人已

特別顧問
近藤 和義

各責任者

湯布院地区 溝口 正剛 庄内地区 久多良木 光男 扶間地区 寺下 橋一
選対本部長 土屋 誠司

人を、文化を、地域を
未来に繋(つな)げる
Connect to the FUTURE
未来に繋げる

私はこれまで、通算十四年間市民の皆様からの
負託を受け、議員として活動を続けてきました。
その中で人、文化、地域を未来に繋げていく大切さと、
人から人に受け継がれる想いを未来に繋げる尊さを
心から実感しました。県政の場においても、この
「未来に繋げる」という思いを胸に、市政、県政、国政と
連携し、地域を未来に繋ぐ仕事を成し遂げたいと
考えています！



おおた 正美
まさみ

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成31年4月7日
執行

大分県議会議員選挙公報

国東市・姫島村
選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)



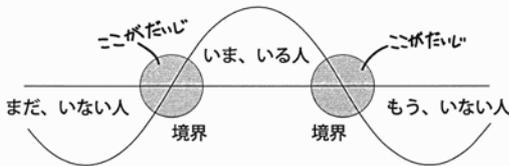
まつおか ゆうき
松岡勇樹
56歳

私の政治理念

国東時間

『(時間の質は均一ではない。それぞれの地域にはその地域固有の) 国東には国東の固有の時間が流れているはずだ。その時間を積極的に取り込みながら、国東半島の風土文化の最も古い地層に直接根をおろして、ふたたび豊かな地域社会を組み立てることができるとは思わない。』

そして、この場所に流れている「時間」は今生きている私たちだけのものではありません。すでに逝きこの地に眠る人、そしてこれからこの地に生まれ出ようとする人。つまり「今いる人、もういない人、まだいない人」にあって同時に時は流れています。全ての時間を丁寧にあつかうことよってのみ私たちの地域は豊かなものになつていくのだと私は考えます。



松岡勇樹 検索

政策の詳細はこちらから
kunisakitime.com/matsuoka

くにさき創生!! 地元の声を県政に!!

誠実に実行!

プロフィール
東北大学工学部卒
安岐町議会議員(1期)
国東市議会議員(3期)
大分県議会議員(1期)
土木建築委員長

選挙事務所
〒873-0502
国東市国東町田深952-1
TEL 0978-72-4545
FAX 0978-73-2626

- 1 国東警察署がアストくにさき南側に2021年秋完成予定。
- 2 福祉避難所用の備蓄整備補助と「福祉避難所総合マニュアル」の作成。
- 3 周防灘フェリーの新しい上屋が3月完成。
- 4 塩屋海岸地区の3車線化が9月、防砂柵が2020年度完成予定。
- 5 空港道路の四車線区間の延伸が2019年度完成予定。
- 6 七島イの豊表を新知事公舎で使用予定。
- 7 安岐ダムいこいの広場観光トイレが3月完成。
- 8 池ノ内地区の暗渠排水や水路のパイプライン化による水田の畑地化。
- 9 基金の運用効率が向上。

六郷満山開山一三〇〇年祭、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭のレガシーを形成し、日本遺産、姫島ジオパーク、世界農業遺産を活用した地域振興で、人口減少に歯止めをかける「くにさき創生」の加速に取り組めます。



自由民主党公認
きづきしんじ
(63歳)

みんなが誇れるふるさとづくりを!!

どうかしたい!
荒廃しかけたふるさとをどうかしたい!
黙ってはいられない!
「少子高齢化、過疎化、
...そして限界集落」
どうかせねば。
黙ってはいられない
女だからこそできることがある。
みんなで作ろう
誇れるふるさとを。

私がまずやりたい事

- ひと
 - まち
 - にぎわい
- ・高齢者の生きがいづくり
 - ・子供たちに夢と希望を。
 - ・商工業の活性化。
 - ・声が聞こえるまちづくり。
 - ・大分空港から竹田津までの道路整備。
 - ・大分から大分空港まで「海の上に橋を架ける」

素早い実行力と行動力ががんばります。



ふじわらまゆみ
無所属 六十五歳

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。